

令和2年度 上田市立神科小学校グランドデザイン

学校経営の方針

- 笑顔とあいさつにあふれ、明るく楽しい学校
- 自己有用感を育む授業・学校
- 安全・安心な学校
- 保護者・地域と共に歩む学校

学校教育目標

落ち着いた笑顔輝く楽しい学校

やさしさ かしこさ たくましさ

保護者・地域の願い

- あいさつのできる子どもに
- 学習がしっかり身につく子どもに
- 安心して安全に登校できる学校に
- いじめがなく、支え合う仲間作り
- 情報を発信する開かれた学校に

本年度の重点

自分も友だちも大切に する子



“感じ考え発信”する子



ねばり強くがんばる子



具体的な方策

- ① 「おはよう」「ありがとう」…気持ちをこめたあいさつを自ら進んで行う。
- ② 敬称をつけて呼ぶことで、互いの人格・人権を大切にする。
- ③ 「Q-U(楽しい学校生活を送るためのアンケート)」の実施・分析し活用する。
- ④ 児童と教職員の相談週間、互いのよさに目を向ける「なかよし月間」(人権教育)の実施。

- ① 体験を軸として、自ら感じ考え発信し、学年・学級の文化を育てる。
 - ・ 地域の人・もの・こととの出会いから、体験を通した学びの場を設ける。
- ② 分かる・できる 授業づくり。
 - ・ 「ねらい」「めりはり」「みとどけ」を意識した授業改善。
- ③ 標準テストによる評価とその分析を生かし授業改善につなげる。
- ④ 生活・学習ノート「紡ぐ」や「家庭学習の手引き」の活用による家庭学習の充実をはかる。

- ① あいさつ、清掃、当番活動等を進んで行き、決まりを守る。(自主自律)
 - ・ 「凡事徹底」…当たり前のこと
 - ・ 児童会活動…OO集会、なかよし学級など異年齢交流の充実。
- ② 外遊びやマラソンによる体力向上。
- ③ 家庭学習(自主学習)の継続と充実。
- ④ 互いの努力、成長を認め合い励まし合う。

誰もが安心して学べる教室にします

- ・ 子どもを中心とした、一人ひとりを大切にする学級・学年・学校経営。
- ・ 教職公務員としての力量と自覚を高める職員研修や非違行為防止研修の実施。
- ・ 「信州型ユニバーサルデザイン」に基づく教室環境づくり、授業づくり。
- ・ 個に応じた指導・支援を行うチーム支援体制の構築。
- ・ ICT機器を活用した学習指導や個別支援。
- ・ 支援学級との交流と共同学習(特別支援教育)。

学外との連携・交流を大切にします

- ・ 来入児や、「ともいきライフ」「ほのぼの」等の外部施設との交流。
- ・ ボランティアによる学校・学習支援。
- ・ 幼保から小学校、小学校から中学校へのスムーズな移行のための連携強化、園児との交流。「スタートアップカリキュラム」(1年)の充実。

このようなことにも力を入れていきます

ボランティア、PTAの皆様と連携し、地域と学校で創るコミュニティー学校を推進します

- ◆学習支援…教科T Tで支援、読み聞かせ
- ◆安全支援…「ふれあい隊」による見守り、危険箇所点検
- ◆学校行事の支援…各種行事の準備や片づけ 当日の支援
- ◆児童との交流…ボランティアルームの活用
- ◆校外学習支援…校外行事の付き添い支援
- ◆環境整備支援…畑や花づくり支援
- ◆体験活動支援…ボランティアによるスポーツ大会、地区行事、夏休みわいわい塾(公民館活動)